

# 平成 21 年度 第 11 回 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 大会要項 (案)

1. 大会名 平成 21 年度 第 11 回 全日本学生柔道体重別団体優勝大会
2. 主催 (社)全日本学生柔道連盟・毎日新聞社
3. 主管 関西学生柔道連盟
4. 後援 文部科学省・兵庫県・尼崎市・兵庫県教育委員会・尼崎市教育委員会・尼崎市体育協会  
(財)尼崎市スポーツ振興事業団・(財)全日本柔道連盟・近畿柔道連盟・尼崎柔道協会・NHK  
スポーツニッポン新聞社
5. 期間 平成 21 年 11 月 2 日 (月) 「1 回戦から 2 回戦」  
開場 : 9 時 00 分 開会式 : 10 時 30 分 試合開始 : 11 時 00 分  
3 日 (火・祝) 「3 回戦から決勝戦」  
開場 : 9 時 00 分 試合開始 : 10 時 00 分
6. 会場 尼崎市記念公園総合体育館 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町 1-4-1 T E L 06-6489-2027
7. 競技規則 (1) 参加資格

(社)全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ(財)全日本柔道連盟に登録した者。  
国公立大学または短期大学に在籍の男子学生。  
各地区学生柔道連盟から推薦された大学。  
在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者。  
本大会への選手登録回数が 4 回以下の者。(ただし医学部・歯学部・獣医学部・薬学部の学生は 6 回以下の者)

## (2) チーム編成

1 大学 1 チームとする。  
出場校は、部長、監督、コーチ、主務各 1 名と選手 14 名以内とする。  
60kg 級 2 名、66kg 級 2 名、73kg 級 2 名、81kg 級 2 名、  
90kg 級 2 名、100kg 級 2 名、100kg 超級 2 名、  
ただし、選手は、1 階級上の階級にエントリーすることができる。  
また、エントリーした階級において 1 階級重いクラスでの出場を認める。

## (3) 試合方法

7 名の点取り式によるトーナメント戦とし、各試合の選手の配列は、大会 1 日目、1、2 回戦は 10 月 3 日 (土) に、3 回戦から決勝まで (大会 2 日目) は、大会 1 日目終了後に抽選をもって決定する。  
1 回戦のオーダーは、2 日 (月) 午前 9 時 30 分までに大会本部に提出すること。2 回戦以降は、対戦校決定後 5 分以内に提出すること。5 分経過後は、自動的に前回戦のオーダーとする。  
3 回戦のオーダーは、3 日 (火) 午前 9 時 30 分までに大会本部に提出すること。4 回戦以降は、対戦校決定後 5 分以内に提出すること。5 分経過後は、自動的に前回戦のオーダーとする。

## (4) 審判規定

国際柔道連盟試合審判規程による。  
判定基準は、「有効」又は「指導 2」以上とする。  
チーム間の勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとし、勝者同数の場合は下記の点数の内容差で決定する。  
勝者、内容とも同一の場合は、引き分けた階級の中から 1 組を抽選し、ゴールデンスコア方式にて代表戦を行い必ず勝敗を決定する (有効・指導 2 以上)。ただし、両者反則負け等で勝敗がつかない場合は他の残りの中から再抽選し、再試合を行う。なお、引き分けの階級がない場合においては、両者反則負け等で勝敗が決していない階級の中から 1 組を抽選し、ゴールデンスコア方式にて、必ず勝敗を決定する。

一本勝	10 点	技有勝	7 点	有効勝	5 点
-----	------	-----	-----	-----	-----

(5) ゼッケン 出場選手は所定のゼッケンを柔道衣につけること。(詳細は別紙)

(6) 紅白帯 紅白帯は各試合に出場する人数分を各大学ごと用意すること。

8. 各地区出場校 参加校は、51 校とし各地区の出場校は、次の通りとする。

北海道	東北	北信越	関東	東京	東海	関西	中国四国	九州	合計
3	3	3	6	14	3	10	3	6	51

9. 選手計量 出場選手全員計量を行う。(大学ごと軽い階級から順に行う)  
会 場：尼崎市記念公園総合体育館 格技室 日 時：平成 21 年 11 月 2 日(月)  
予備計量 午前 8 時 00 分～午前 8 時 30 分 公式計量 午前 8 時 30 分～午前 9 時 00 分
10. 表彰 優勝校、準優勝校、第 3 位校(2 校)を表彰する。優秀選手 6 名を表彰する。
11. 優秀選手選考委員 各地区の学生柔道連盟より 1 名(ただし、原則として(社)全日本学生柔道連盟理事)並びに  
主管連盟より若干名を選出することが出来る。
12. 審判員 審判員の総数は 36 名とし、各地区の学生柔道連盟は下記所定の人数の審判員を帯同することとする。  
[(財)全日本柔道連盟派遣審判員 6 名以内(審判長含む)、関西 12 名、東京 8 名、九州 3 名、東海、中四国は  
各 2 名、北海道、東北、関東、北信越は各 1 名]
13. 参加申込 (1) 申込先 〒530-8251 大阪市北区梅田 3-4-5 毎日新聞大阪本社総合事業局内  
平成 21 年度 第 11 回 全日本学生柔道体重別団体優勝大会事務局  
TEL 06-6346-8090 F A X 06-6346-8090  
(2) 申込締切日 平成 21 年 9 月 25 日(金)午後 5 時必着  
(3) 申込方法  
申込責任者は各大学監督とし、別紙所定の参加申込用紙に必要な事項を記入の上、提出する。  
(4) 参加費 1 大学：30,000 円  
各地区学生柔道連盟がその地区からの参加費を取りまとめて、9 月 25 日(金)正午までに  
下記口座へ振り込むこととし、振込が確認できない場合は本大会の参加は認めない。  
参加費の振込は下記口座への振込のみとする。大学からの振込は受け付けない。  
《振込先》 三井住友銀行 小石川支店 (普通) 428679  
(社)全日本学生柔道連盟 会長 佐藤 宣践  
(5) 選手変更  
平成 21 年 10 月 24 日(土)午後 5 時までに必要な書類を添えて主管事務局まで提出した者は変更を認める。  
ただし、階級間の移動は認めない。  
必要書類とは、変更用紙、怪我した者の事故診断書と代替りの選手の在学証明書及び健康診断書のこと。
14. 組み合わせ及び  
選手の配列抽選 日 時：平成 21 年 10 月 3 日(土)午後 3 時より  
会 場：毎日新聞大阪本社 毎日インテシオ 4 階 大会議室  
なお、大会 1 日目終了後ベスト 16 校立会いのもと、2 日目の配列抽選を行う。
15. 審判員会議 日 時：平成 21 年 11 月 2 日(月)午前 9 時 40 分より  
会 場：尼崎市記念公園総合体育館 研修室
16. 監督会議 日 時：平成 21 年 11 月 1 日(日)午後 4 時より  
会 場：尼崎市記念公園総合体育館 メインアリーナ  
大会上の注意事項の伝達や、ID、プログラム等の配布をするので、申込書記載の部長、監督、コーチの  
いずれか 1 名が必ず参加すること。出席できない場合には委任状(P.30)を提出すること(学生には委任  
できない)。なお、無断欠席した場合には出場を認められないことがあるので注意すること。また参加人数  
は各校 1 名とする。
17. 安全対策 主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に加入すると共に、指定救急病院を手配する。  
試合場に医師を手配し、救急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。  
大会当日、出場選手は必ず保険証(コピーは不可)を持参すること。
18. 練習会場 日 時：平成 21 年 11 月 1 日(日)午前 11 時 00 分～午後 4 時 00 分(厳守)  
会 場：尼崎市記念公園総合体育館 メインアリーナ
19. 大会事務局 主催事務局：〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館内  
(社)全日本学生柔道連盟 TEL 03-3818-1587 F A X 03-3818-1960  
主管事務局：〒530-8251 大阪市北区梅田 3-4-5 毎日新聞大阪本社総合事業局内  
関西学生柔道連盟 TEL 06-6346-8090 F A X 06-6346-8090  
質問、問い合わせ等は、すべて主管事務局「関西学生柔道連盟」に行うこと。
20. その他 《皮膚真菌症について》  
皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。  
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う  
こと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もあります。